

PRポイント

いろんな分野で
ちょっと
自慢♡



POINT 2 かぶせ茶の生産量
全国トップクラス

全国第3位のお茶の生産量を誇る三重県。県内でも主要なお茶の産地である四日市市の特産品は、「かぶせ茶」です。黒い覆いを茶樹にかぶせて日光を遮り、うまみ成分（テアニン）が渋み成分（カテキン）に変化するのを抑えることで、うまみや甘みの強いお茶が生まれます。



POINT 4 日本一狭い線路幅
「四日市あすなろう鉄道」

市内南部を走る四日市あすなろう鉄道は、ナローゲージという、線路幅が国内で最も狭い規格（762mm）の鉄道です。この規格の鉄道は現在国内に3路線しか残っておらず、鉄道ファンにはたまらない希少な線路です。



POINT 1 工業製品出荷額等 全国第11位
(平成30年確報 工業統計調査)

臨海部には全国屈指の石油化学コンビナートが広がり、内陸部には世界最先端・最大級の半導体工場をはじめ、自動車・電機・機械・食品など、多様な企業が集積しています。一方で、四日市萬古焼や日永うちわ、大矢知手延素麺、地酒、ごま油など、古くから続く地場産業も盛んなものづくりのまちです。



POINT 3 日本一大きなからくり人形
山車「大入道」

江戸時代後期から受け継がれてきた大入道は、身の丈約4.5m、首を伸ばせば約7.2mにもなる日本一大きなからくり人形で、夏の四日市まつりなどに登場します。この他、ユネスコ無形文化遺産「鳥出神社の鯨船行事」や、古代朝明郡の役所跡「久留倍官衙遺跡」、貴重な植物が残る湿地「御池沼沢植物群落」など、市内には155件もの指定・登録文化財があります。



POINT 5 世界一多くの星を投映
プラネタリウム

「プラネタリウム GINGA PORT 401」では、世界一多い1億4千万個以上の星を映し出せる投映機を導入。世界初の技術や機器の導入によって、「本物に限りなく近く、美しい星空」を心地よく楽しめます。また、プラネタリウムが入る複合施設「そらんぼ四日市」には、市立博物館と「四日市公害と環境未来館」が併設され、四日市の歴史を原寸大の展示や肉声資料などで体感できます。



四日市 360°LIFE

産業、自然、文化、そして人。

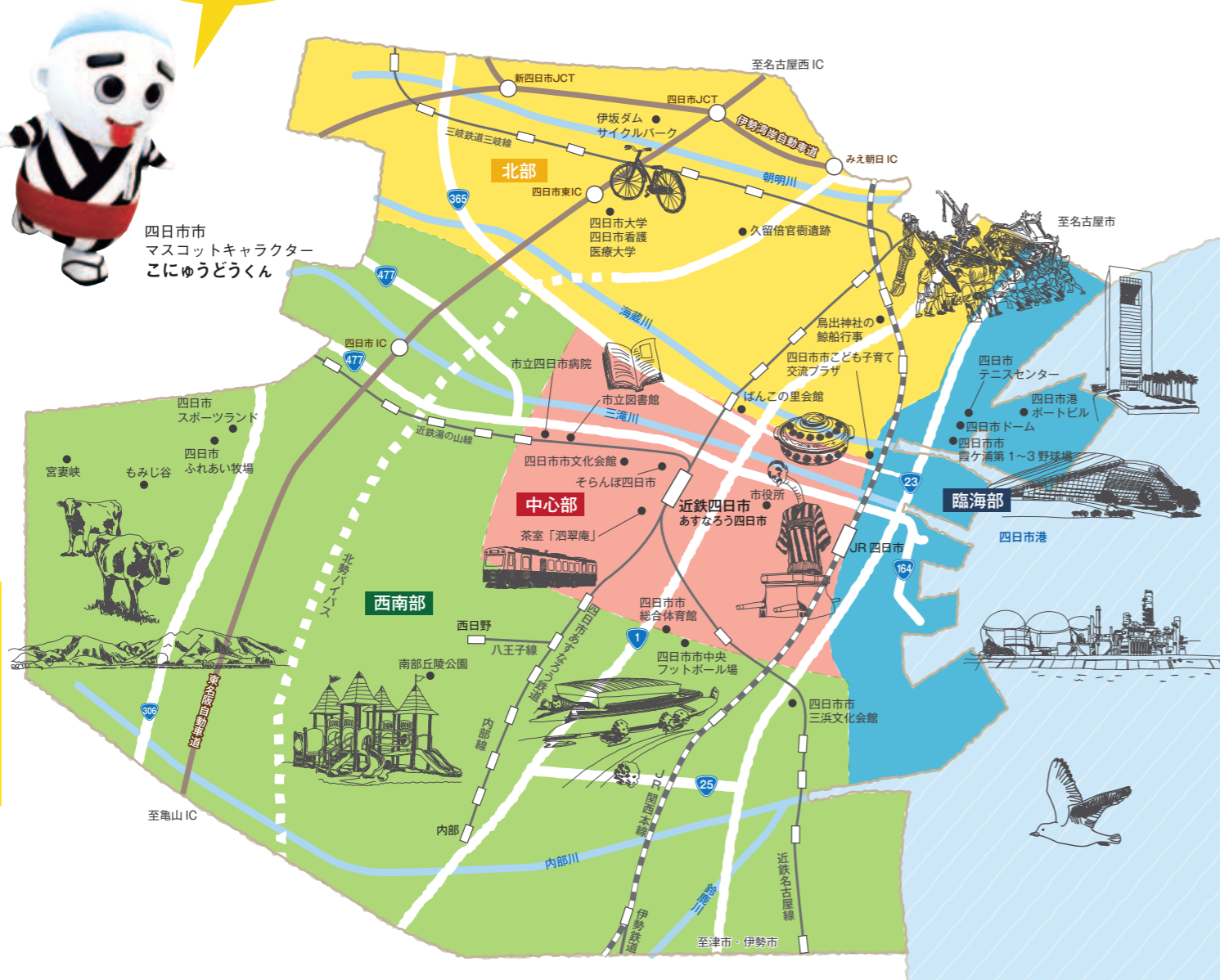
360°欠けることなく全方位のバランスに優れた、暮らしに“ちょうどいい”まちです。



発行 四日市市シティプロモーション部広報マーケティング課
〒510-8601 三重県四日市市諏訪町1番5号
☎059-354-8244 FAX 059-354-8315 URL <https://www.city.yokkaichi.lg.jp>

四日市のエリア別の特徴

四日市は
いいとこたくさん



北部



電車や幹線道路など交通面の利便性が高く、名古屋への通勤・通学にも便利。ショッピングモールなど商業施設も立ち並び、居住地として人気のエリア。

臨海部



日本有数の石油化学コンビナートが立地し、近年は工場夜景が有名に。伊勢湾を臨む四日市港は、全国第11位の積卸港別貿易額(平成30年確定値。空港・飛行場を除く)を誇る国際貿易港です。

西南部



市内最大の公園やキャンプが楽しめる峡谷などがあり、休日のレジャーに最適。鈴鹿山脈のふもとには茶畑が広がる自然豊かな環境で、のびのびと子育てができます。

中心部



駅を中心に、百貨店などの商業施設や宿泊施設、公共施設などが集積。駅前の商店街には飲食店が多く立ち並び、金曜日の夜や週末には多くの人で賑わいます。

四日市市の基本データ

- 人口：311,551人 (令和元年12月末日現在) ← 豊島区 < 四日市市 < 中野区
- 面積：206.45km² ← 山手線の内側の約3倍
- 気温：平均15.9℃ (最高35.8℃ 最低-3.8℃) [2019年(気象庁)]
- 平成30年度決算額(一般会計)：歳入1,256億円 歳出1,226億円

住まい



	持ち家率	一戸建て延べ面積(平均)	家賃(平均)	住宅地の価格(平均)	通勤時間(中位数)
四日市市	62%	130m ² /戸	2,566円/畳	47,200円/m ²	26分
東京	45%	109m ² /戸	5,128円/畳	601,300円/m ² <small>*都区部</small>	45分

(平成30年住宅・土地統計調査、平成31年地価公示)

交通

南北を通る近鉄名古屋線とJR関西本線のほか、主要駅から郊外部へ接続する他の鉄道もあり、鉄道が市内を広範囲にカバーしています。

また、鉄道を補完する形で中心部から放射状にバス路線が伸び、概ね公共交通を利用しやすい環境です。

一方で、車での移動も多く、車を所有する人が多い地域です。



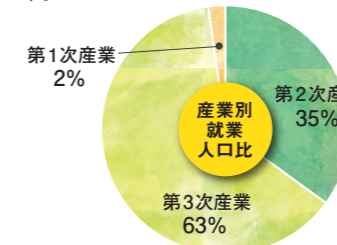
買い物

百貨店やショッピングモール、スーパーマーケット、コンビニ、ドラッグストア、ホームセンターなど商業施設が多数立地し、買い物には事欠きません。また、市名の由来にもなっている市場は、現在も市内10カ所で開催されています。



仕事

製造業をはじめとした企業が多数立地している土地柄、市内はもちろん、市外からの通勤者も多くいます。有効求人倍率は1.81倍で、全国平均(1.63倍)を上回っています(令和元年11月。学卒を除きパートを含む)。



(平成27年国勢調査)

子育て・教育

市内には、保育園が54園、幼稚園が34園、認定こども園が2園あり、病児保育室が3カ所あります。そのほか、未就園児や保護者の相互交流、子育て相談、情報提供などを行う子育て支援センターが20カ所あります。

また、小学校は38校、中学校は25校、高等学校は13校あります。公立小・中学校1年生は1学級当たり30人以下にするほか、ICTを活用した学習環境の向上などに取り組んでいます。



医療・福祉

市立四日市病院など3カ所の急性期病院をはじめ、市内には一般病院・診療所が282カ所、歯科診療所が148カ所あります。

また、高齢者や家族の相談窓口として在宅介護支援センターを26カ所設置し、認知症などの専門的支援を行う地域包括支援センターを3カ所設けています。



レジャー

市内には497カ所の都市公園があり、市内最大の南部丘陵公園には、芝生広場や遊具のほか、小動物園、梅林、バラ園などもあります。ダム湖の周りをサイクリングできる伊坂ダムサイクルパークや、アスレチックコースに挑戦できる四日市スポーツランド、乳搾り体験などが人気のふれあい牧場など、週末の余暇を自然の中で過ごせます。



災害リスク

大きな河川もあり、台風や集中豪雨などによって浸水や土砂災害が発生する可能性があります。また、南海トラフ地震の発生も危惧され、最大で震度7、最大5mの津波(四日市市への到達は70数分後)も想定されています。

